

和光市議会議員

31歳

無所属



# 井上わたると

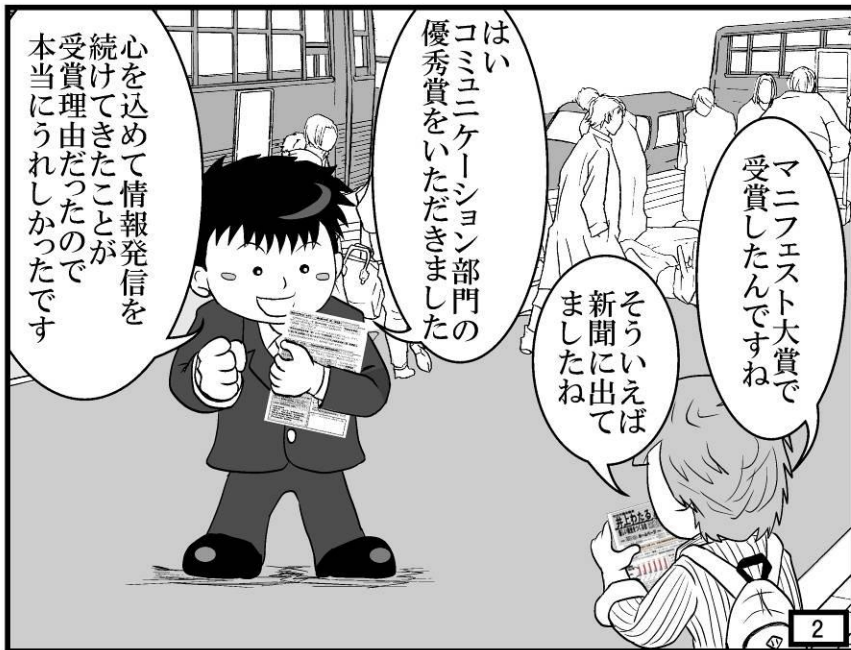
## 新しい和光をつくる会 第28号

### ～配るホームページ～

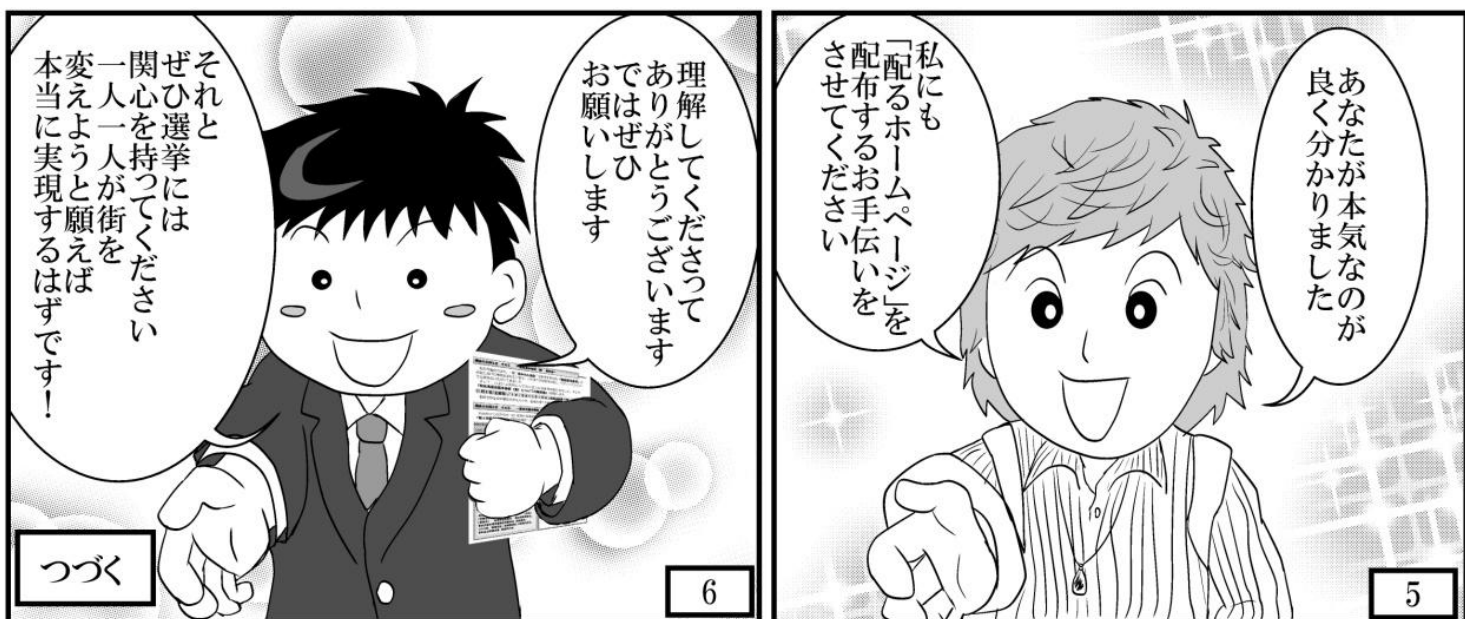
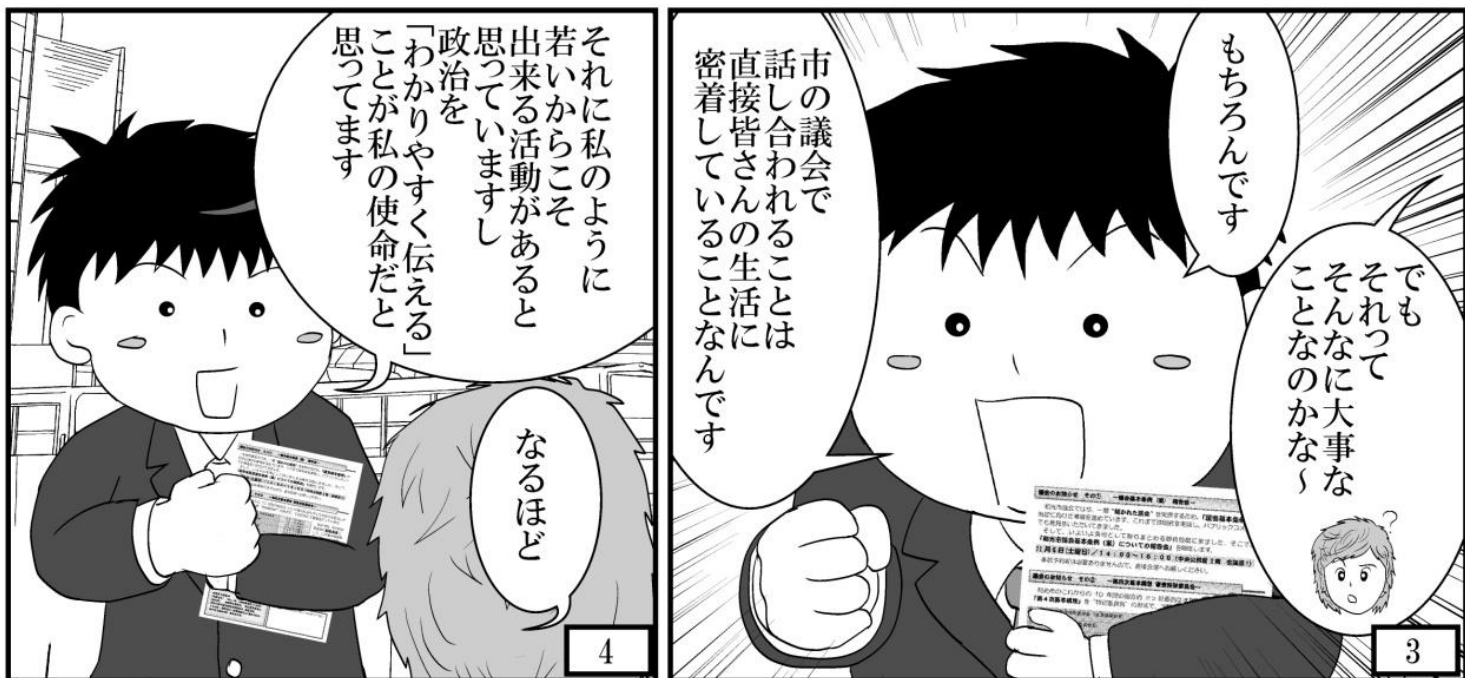
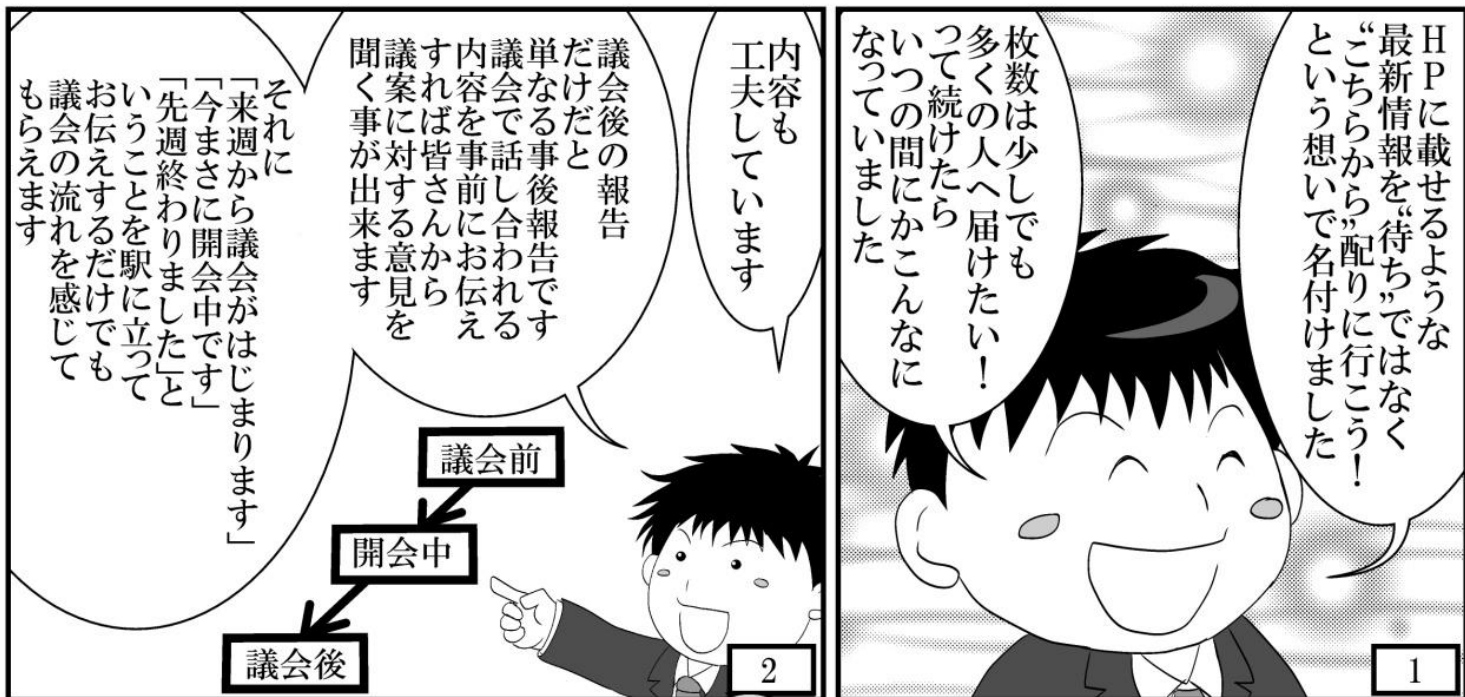
今号ではマンガを導入！  
「政治をわかりやすく伝える」  
ための新たな試みに挑戦です！

あなたは **34万6151** 番目の読者です。 ← 前号までにお届けした枚数です。

## 和光政治物語 第1話 「継続は力なり」 ～4年前の約束を守り続けています～



次ページへつづく→





## 【12月議会報告】市役所と議会、そして議員間でも様々な主張・提案が出て審議されました。

12月議会は12月2日(木)から12月16日(木)の15日間の会期で開かれました。  
私が今回審議に力を注いだのは、①「**市役所の組織改正**」(=議案第75号『部設置条例』の一部改正)と②「**国民健康保険の保険料見直し**」(=議案第76号)です。

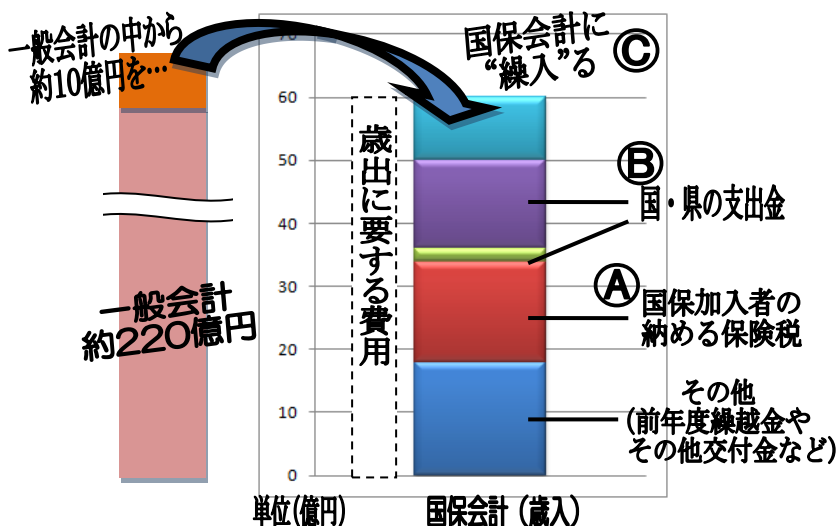
① **組織改正** ※共通している主張を「**二**」で表し、意見が異なる場合を「**↔**」で表しています。

主な提案内容(=市役所が出した条例案)	井上の考え	議会の多数意見
①総務部にある「財政課」を企画部に移して行政評価、計画、予算の統一的な流れを実現	限られた財源・人的資源・時間を有効にする改正だ	権限の集中になる
②学童(保育クラブ)を管理する部署を教育委員会から子ども福祉課へ移す	保育園から学童に移る際、継続性のある対応可能に	現状の体制が適切
③市民環境部にある「スポーツ青少年課」を教育委員会に移す	学校利用や他市連携の際に教育委員会のほうが効率的	この点のみ賛成

審議の結果、③のスポーツ青少年課の移管のみを行う、という「修正案」が賛成多数で可決となりました。しかし、和光市の最大の解決すべき課題は厳しい財政への対応です。それに対し、道筋をたてる組織改正の必要性を再三訴えましたが、議会の総意に繋げることが出来ませんでした。

② **国民健康保険の保険料見直し** ⇒ 先に結論を言います。「継続審査」となりました。

現在、60億円規模の国民健康保険特別会計(=以下、国保会計)のうち、約10億円が一般会計からの繰入金となっており(この繰入額は県内でも最高額)、非常に厳しい国保会計運営になっています。下記のグラフで「国保会計の現状と見直し案」についてお伝えします。



和光市の国保加入者は約18,000人です。

国保会計は④加入者が納める保険税の他、⑤国や県の支出金、そして⑥一般会計からの「繰入金」などで支えられています。

(※繰入を行うことは、国保以外の保険に加入している市民全体から集めた税金で補填しているということです。)

今回の見直し案は、保険税の値上げを行うことです。つまり、グラフの④加入者が納める保険税の部分を広げることでした。

今回、継続審査となった理由は「市民に対する説明が不十分、説明会を行うべき」というものです。私たち会派「新しい風」では、①「国民健康保険運営協議会」(※公募の市民も参加)で審議されてきた経緯があること、②低所得世帯へ配慮した軽減策が盛り込まれていること、③市民全体で見た時の税負担の公平性の確保、④予算編成への影響が大きいこと等の理由から、和光市の緊急の課題である国保会計の立て直しに取り組む事を議会として、むしろ推進すべきと考え、継続審査には反対しました。

## 【臨時議会】議員報酬（期末手当）の減額を行いました。月額報酬は議会で再検討へ

11月26日（金）の臨時議会で、市民や有識者で構成される「特別職報酬等審議会」の答申などに基づき、市長や市職員の給料、そして議員の期末手当が減額されました。答申には「議員報酬の月額1万円減額」との記載もありましたが、市役所が提案した条例案は現状維持だったので、今回は改正していません。

議員報酬の在り方については、改めて議会全体で検討することになりました。（※現状は右記参照。その他、政務調査費が月2万円。）

私は今後報酬が減っても増えても、議員である限り、それを議員活動に費やしていきたい！と思います。私は「報酬」も、活動している「時間」も、全て市民の皆さまに選挙で“与えてもらったもの”だと考えています。だからこそ、これからもしっかりと活動を伝えていきます！

◎埼玉県和光市議 井上わたるさんの給与と明細

平成 21 年 12 月 給与支給票		月額報酬(額面)
支給	控除	
報酬	健康保険 介護保険料	差し引かれるもの
	厚生年金	
	非済会掛金	議員年金の掛け金
	雇用保険 (社保掛)	
	所得税 (課税対象)	所得税
	住民税	
	議員会費	
総支給額	347,000	総控除額
		241,000
		差引支給額
		241,000
		振込額
		現金支給額

※井上の場合、月額換算で国民年金を約1万4,000円、国民健康保険税を約2万7,000円、地方税を約2万3,000円支払っているため、手元に残る金額は、約17万7,000円です。そこからチラシ印刷代などの活動費や生活費を支払っています。

私のインタビュー記事が掲載されている「20代コネなしが市議会議員になる方法」佐藤 大吾 著（ダイヤモンド社）より抜粋

## 開催します!

### 井上わたるの茶話会



日時 1月8日(土)午後  
1時30分～3時30分

～一期一会～

わかりやすさがモットーです。テーマは

- ① 12月議会 報告 & 3月議会にむけて
- ② 地図で見る井上の一般質問 第2弾!
- ③ 統一地方選挙について

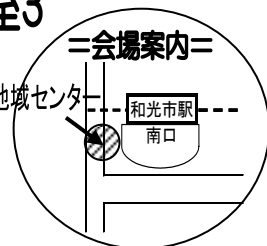
皆さまの様々なお話を伺えるのを楽しみにしています!

本町地域センター5階 会議室3

※[定員] 20名



←過去の茶話会の様子です。



### ◆井上 航 (わたる) のプロフィール◆

昭和54年生まれ 31歳

平成14年 立命館大学 法学部 環境生活法コース 卒業

平成14年 株式会社パソナ 入社

平成16年 株式会社メディカルケアーズ・ジャパン 設立・入社

平成17年 営業譲渡で株式会社シグマスタッフに。

(※いずれも、高齢者施設で働く介護職員や看護師、保育園で働く保育士の人材派遣を行う会社です。)

平成19年 和光市議会議員 27歳で初当選

趣味：演劇（ボランティア劇団 設立経験有り）

資格：ホームヘルパー2級、人材派遣業 責任者資格

特技：卓球（市内卓球サークル所属）

### ◆現在の活動◆

【所属会派】「新しい風」（無所属議員3人会派）

【委員会】 総務常任委員会、議会運営委員会

第四次基本構想審査特別委員会 副委員長

※その他、「朝霞地区一部事務組合」の議員を担当。

若手政治家養成塾 第2期 代表。

## いつでもお気軽にご連絡ください!

◎ 和光の政治をわかりやすく伝えます!

「井上わたるの和光ブログ」

携帯からはコチラ

<http://inouewataru.blog.shinobi.jp>



◎ リアルタイムで議員活動・和光の政治を伝えます!

twitter (ツイッター) も活用中です!

ツイッターを見るには...

<http://twitter.com/inouewataru/> を入力

発行元：「井上わたると新しい和光をつくる会」

ホームページ <http://inouewataru.com>